

## 冬休み！自分に厳しく後悔しない勉強を！！

明日から中学校最後の冬休みです。受験までの最後の休みでもあります。自分の苦手な教科などの克服のチャンスです。「あの時もうちょっと勉強しておけば良かった…」などと後悔しない取り組みをしてください。そのためにも計画的・継続的な勉強が大切です。

さて、みなさんは、受験希望校確認書も提出して目標が定まっているはず。目標が定めればやるべきことも明らかです。そうです、できれば受験校の入試過去問題を解くことをお勧めします。私立高校の入試過去問題は書店で売られていますが、学校によっては各学校のホームページに掲載されています。各学校、特色ある問題ですので、この冬休みにも取り組みましょう。

また、3学期のはじめには第4回実力テストがあります。始業式が1月6日(水)で、実力テストが翌週の1月13日(水)です。実力テストに向けては、各教科全般的に復習をする必要があります。教科書や問題集、プリントなどを利用して勉強しておきましょう。成果が出せるように、ネットやゲームなどのいろんな誘惑に負けずに、勉強を生活の中心にした規則正しい生活を送ってください。始業式に元気な笑顔で登校するのを楽しみにしています。

最後にもう一度「自分の将来に向けた進路を実現する。」上で、とても重要な冬休みです。全力で勉強に取り組んでください。応援しています。



## 冬休みの規則正しい生活のためにできること。

- 1、継続した学習を行う生活習慣を身につけるために、日頃から遊びで使っている電子機器(ゲームやPC・スマホなど)の使用を自分で制限してください。しんどいかもしれないけれどメリハリをつけた学習が大切です。この冬休みにぜひ挑戦してください。
- 2、入試当日に体調を崩しては実力を発揮できません。日頃から自分で体調管理をすることも大切なことです。深夜まで勉強して睡眠不足になり体調を崩すことの無いように、昼夜逆転した生活にならないように、毎朝早起きして朝型学習の習慣をつけるのも一つの方法です。自分にあった方法を見つけてください。

## 始業式に私立受験校の願書関係書類を提出して下さい。

私立受験校の出願に関する書類は中学校で用意できません必ず各自でご用意ください。(※中学校が用意できるのは、公立高校(府立/市立)の統一書式願書のみです。)ご注意ください。

年明けの始業式1月6日(水)には、期末懇談でご案内のとおり私立受験希望校の「①願書の下書き(鉛筆書き)、または②インターネット登録の[申込内容確認書]」の提出が必要となります。

つきましては、出願準備として受験希望校の募集要項(願書作成の説明部分)を熟読の上で、

①従来型での方法：高校から紙の願書を入手し、全て手で記入して願書を作成する。

②インターネットでの方法：Web上で必要事項を入力して、最終的にプリントアウトして願書を作成する。

以上①②のどちらの方法で手続するか決めてください。※②を採用していない高校もあります。

### 1月6日(水)に提出する書類

①を選択の場合：「願書の下書き(鉛筆書き)」を提出してください。

②を選択の場合：web登録手続途中の「インターネット登録の[申込内容確認書]」を提出して下さい。

## 「来年1月の予定・私立出願に向けて！」

1月6日(水) 始業式《進路相談開始～13日》…放課後は自宅連絡がとれるように。私立受験校の上記の願書関係書類を担任へ提出していただきます。

下書きOKなら願書清書の準備へ進むことになります。

1月13日(水) 第4回実力テスト…最後の実力テスト。

1月14日(木) 私立願書清書開始。受験料の支払い開始と完了の確認を。

1月18日(月) 私立願書清書提出の最終締切。期限厳守！

最終期限です。18日までに完成し出来るだけはやく提出すること。

1月20日(水) 3年学年末テスト(～22日)

私立願書精査⇒書類に不備がある場合、放課後個別に呼び出します！

1月22日(金) 私立高校出願

学年末テスト終了後、吉中前の郵便局で受験校ごとに郵送出願の予定。

※直接持参のみ出願受付の高校などは、相談の上個別の対応となります。

## 最後に…

年が明けると、入試本番に向けて時間が猛スピードで過ぎて行きます。ここから3ヶ月弱が本当の頑張りどころです。3ヵ月後には公立一般選抜の発表も終わっています。期末懇談で、「この調子で頑張れば可能性がある。」と担任の先生に言われたとしても、入試が終わるまでの継続した頑張りが必要不可欠です。入試の結果は発表があるまで誰もわかりません。このことを肝に銘じて確認してください。勘違いして、合格した気になっている人はいませんか？

だからこそ、冬休みの1日1日を無駄にせずしっかり学習しましょう。そしてつらい時、しんどい時、不安な時は、同級生の頑張っている姿を思い出してください！あなただけが苦しんでいるのではなく吉中生がみんな頑張っているのです。

『吉中生74名の仲間と共に』頑張りましょう！！応援しています。

